

8	教育庁	進学指導重点校等における進学対策の推進
事業概要	<p>難関国公立大学等を目指す多くの生徒の進学希望をかなえるため、進路指導を中心とした様々な教育活動を組織的、計画的に展開する都立高等学校の中から、進学指導重点校7校、進学指導特別推進校5校、進学指導推進校14校を指定している。これに中高一貫教育校10校を加えた36校を対象とし、進学対策の充実のために必要な支援を行う。</p> <p>進学指導重点校等には、将来の日本社会のリーダーとなりうる高い資質の生徒が入学している。その潜在的能力からすれば、高校3年間の指導を一層充実させることにより、大学合格実績を更に向上させることが可能である。</p>	
これまでの経過	<p>進学指導重点校等の各校は、都教育委員会の策定する重点留意事項に基づき、自校の現状を分析した上で、平成22年度から平成24年度までを計画期間とする「進学指導改善計画」を昨年度策定（目標を設定）し、実施している。</p> <p>都教育委員会は、進学指導重点校等（中高一貫教育校を含む。）の進学指導の取組を支援するため常設の機関として「進学指導推進委員会」を設置し、各校との意見交換、指導・助言、支援策等の検討を行っている。</p>	
現在の進行状況	<ol style="list-style-type: none"> (1) 夜間及び土曜日等における外部人材による自主学習支援 進学指導重点校等で大学生等の活用により実施中である。 (2) 進学指導研究協議会における「教科主任」部会の設置 6月30日に第1回を実施し、大学入試問題分析について協議した。 (3) 先進校の視察 都教育委員会と学校により、10月の実施に向け、視察先を決定した。 (4) 大学入試問題分析集の作成 各校で教科主任を中心に分析案を作成した。 (5) 学力向上教材集の作成 今年度未発行に向けて、教材を選定している。 (6) 授業力向上セミナーの実施 進学指導重点校等17校と外部機関とで折衝中である。 (7) 巡回指導員等による指導助言の実施 1学期に進学重点校に分析と指導・助言のために指導訪問を実施した。進学指導特別推進校等にも、進学指導改善のための指導訪問を実施した。 	
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進学指導研究協議会「教科主任」部会第2回を10月中に実施する。 ○ 大学入試問題分析集を作成の上、全都立高等学校を対象に配布する。 ○ 学力向上教材集を作成の上、進学重点校、中高一貫教育校の生徒に配布する。 ○ 進学指導重点校等17校を対象に、予備校等の外部機関と連携して、進学指導の充実に向けた授業改善についてのセミナーを実施する。 ○ 2、3学期には進学指導重点校、進学指導特別推進校、進学指導推進校を訪問し、改善の進捗状況についてヒアリングを行うとともに、指導・助言を行う。 	
問い合わせ先	教育庁 指導部 高等学校教育指導課 都立学校教育部 高等学校教育課	電話 03-5320-6845 03-5320-6712